

## 第 24 回 筑協「つくば 3 E フォーラム」委員会議事要旨

- 1 日 時 平成 29 年 10 月 13 日（金）10:00~11:25
- 2 場 所 文部科学省研究交流センター 2 階 第一会議室
- 3 出席者 （順不同，敬称略）  
 委員長：鈴木石根（筑波大）  
 委員：神部匡毅（つくば市），本田一匡（産総研），篠原嘉一（物材研），  
 小森栄作（農研機構），石田政義（筑波大）  
 TF 座長：（石田政義（筑波大））  
 事務局長：内海真生（筑波大）  
 オルガニザー：中村真人（農研機構），広瀬登（筑協）
- 4 配付資料
- |                                       |          |
|---------------------------------------|----------|
| (1) 筑協「つくば 3 E フォーラム委員会」委員名簿          | [資料 1]   |
| (2) 第 23 回筑協「つくば 3 E フォーラム」委員会議事要旨（案） | [資料 2]   |
| (3) 平成 29 年度事業計画                      | [資料 3]   |
| (4) 各タスクフォースの今年度活動計画について              |          |
| ・次世代エネルギー TF                          | [資料 4-1] |
| ・バイオマス TF                             | [資料 4-2] |
| ・都市構造・交通システム TF                       | [資料 4-3] |
| (5) 委員会の活動の方向性について                    | [資料 5]   |
| (6) 第 11 回つくば 3 E フォーラム会議概要（案）        | [資料 6]   |
| (7) つくばサイエンスコロボ賞等について                 | [資料 7]   |
| (8) サイエンスツアー開催状況                      | [資料 8]   |
- 追加資料
- ・筑協の各委員会におけるオープン化について（案）
  - ・地方創生に向けた自治体の SDGs の推進
  - ・つくばサイエンスコロボ 2017 パンフレット
  - ・第 10 回つくば 3 E フォーラム会議報告書
- 5 議 事
- 議事に先立ち，委員長から，新委員の紹介及びバイオマス TF 座長が交代した旨の報告があった。
- (1) 第 23 回筑協「つくば 3 E フォーラム」委員会議事要旨（案）の確認について  
 委員長から，各委員にメールにて照会・確認済みである旨の説明があり，異議なく確認された。
- (2) 平成 29 年度事業計画について  
 委員長から，資料 3 に基づき，エコプロジェクトに出展しないなど，今年度の事

業計画の変更点について説明があった。

(3) 各タスクフォースの平成 29 年度活動計画について

○次世代エネルギーシステムタスクフォース

座長から、資料 4-1 に基づき、今年度は主に茨城県への水素ステーション誘致促進活動及び世界湖沼会議に向けたプロジェクトの推進、“未来社会創造事業”への提案策定を行う旨の説明があった。

○バイオマスタスクフォース

事務局から、資料 4-2 に基づき、昨年度に引き続き水産養殖（アクアカルチャー）と水耕栽培（ハイドロポニクス）を組み合わせたアクアポニクスを推進する旨の説明があった。また、環境教育の一環として、筑波大学 3 E フォーラム学生委員会との交流も進めていきたい旨の発言があった。

○都市構造・交通システムタスクフォース

事務局から、資料 4-3 に基づき、大学構内のバス利用マナー向上の実験を引き続き行うこと、また、新規事項として宅配便に関する問題（再配達）にも取り組んでいく旨の説明があった。

引き続き、各タスクフォースの目指しているゴールについて意見交換が行われた。また、委員から追加資料に基づき、地方創生に向けた自治体の SDGs 推進事業について説明があった。

(4) つくば 3 E フォーラム委員会の今後の活動の方向性について

委員長から、資料 5 に基づき、第 23 回つくば 3 E フォーラム委員会において筑協事務局から依頼のあった今後の活動計画についての経緯説明があった。各課題についてどう取り組むのか、具体的にいつまでに何をしていくのか等について委員会としての考えをまとめるため、ご意見を伺いたい旨の発言があり、種々の意見交換が行われた。

関連して、筑協事務局から、追加資料に基づき、筑協の各委員会におけるオープン化についての案について説明があった。

委員長から、今回の議論を踏まえて、事務局において今後の活動の方向性について  
の案及びオープン化に向けた方針を取りまとめ、メール等でご意見を照会したい旨の発言があり、了承された。

(5) 「第 11 回つくば 3 E フォーラム会議」について

事務局から、資料 6 に基づき、今回は現在の気や水といった地球環境の状況をあらためて確認することをテーマとし、関連する環境問題の専門家を招聘し、事例発表を行っていただく予定である旨の説明があり、次のとおり承認された。

日時：平成 30 年 1 月 20 日（土）13:00~17:00

場所：つくば市役所会議室

メインテーマ：環境変動の現状を改めて確認する

また、テーマ、講師の候補者等に関して、ご意見、情報提供等をお願いしたい旨の依頼があった。

関連して、委員長から、同日の昼に第2回アドバイザリーボードを開催予定である旨の説明があった。

(6) 「つくばサイエンスラボ 2017」について

委員長から、資料7に基づき、昨年度に引き続き「つくば3Eフォーラム」としての、共催・出展は行わず、つくばサイエンスラボ賞等の選考及び表彰を担当する旨の説明があり、今年度も各賞の審査に協力いただきたい旨の依頼があった。

(7) 「第6回サイエンスツアー」について

事務局から、資料8に基づき、サイエンスツアーの開催目的、今までの見学先、募集方法等の説明があった。今年度は来年2月を予定しており、見学先等の候補があれば、情報提供をお願いしたい旨の依頼があった。

次回日程 平成30年3月

以 上

